

## 地下水調査の結果について (令和5年2月)

令和5年2月に行った地下水調査の結果、全ての観測井戸において、地下水の水質汚濁に係る環境基準値を満足していました。

供用開始後の地下水調査の結果

単位：mg/l

試料 (採水日) 項目	ホーリング No. 1	ホーリング No. 2	ホーリング No. 3	定量下限値	基準値
	2/3	2/3	2/3		
pH	6.4	7.1	5.8	—	—
電気伝導率	41.9	39.3	20.7	0.1	—
浮遊物質	1未満	1	2	1	—
総水銀	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005	0.0005以下
アルキル水銀	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	0.0005	検出されないこと。
カルシウムイオン	44	43	6.3	0.1	—
ナトリウムイオン	21	20	25	0.1	—
カリウムイオン	0.5	0.8	1.4	0.1	—
マグネシウムイオン	8.6	9.2	1.6	0.1	—
硫酸イオン	47	27	1.2	0.1	—
硝酸イオン	17	11	0.2	0.1	—
炭酸水素イオン	90	130	33	0.1	—
塩化物イオン	41	29	36	0.1	—

(注) ・不検出とは、定量下限を下回っていることを示します。

・分析は、「土壌汚染対策法に基づく調査及び措置に関するガイドライン（改訂第3版）」の「Appendix-7地下水の採水方法」に従い採水した試料を用いて分析した。